



道新で ワークシート

「愛玩動物看護師」が誕生

ペットの薬投与や採血可能に



ペットが病気やけがをしたときに連れて行く動物病院には、獣医師（動物のお医者さん）を支える看護のスタッフが多く働いています。でも今までは、人間の病院の看護師とはちがひ、しんりょう（病気をみて治すこと）の補助はできませんでした。4月からは「愛玩動物看護師」という新しい資格が誕生し、一部ができるようになりました。

新しい資格 ペットの看護師 **愛玩動物看護師に期待される役割**

愛玩動物看護師の仕事


- 検査のための補助
- 血液や尿を採る
- 飲み薬をあげる
- マイクロチップをイヌネコにうめこむ（獣医師の指示で行う）

そのほかにも…

- 入院している動物の世話
- 飼い主へのアドバイス
- 学校やおとしよりの施設で動物とふれあう活動
- 災害の避難所でのペットを受け入れる手助けや助言

※動物の医療 獣医師の仕事 診断 手術 X線検査

獣医師を支える看護のスタッフ(右) 2月、東京都文京区の東京大学付属動物医療センター



新しい国家資格

愛玩動物とはペットのこと。つまり、ペットの看護師の資格です。国の試験に合格した人にあたえられます。なぜ新たにできたのでしょうか。

日本では、ペットが長生きするように、家族の一員として人間と同じような検査や高度な治療を望む飼い主が増えています。一方で、イヌやネコを増やしすぎて飼いきれなくなるといった問題も多く起きています。

ペットに関わる仕事をする人たちは、こうした課題に対応しなくてはなりません。動物病院では、獣医師を強力に補助できるペットの看護師が必要と考えられたのです。

資格を持つ人は、獣医師の指示のもとで、飲み薬を

のびる寿命 高度治療支える

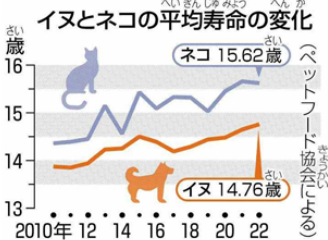
あげたり、検査のための血液を採る注射をしたりできず。迷子になったときに飼い主が分かる器具「マイクロチップ」をイヌやネコの体にうめこむこともできます。

東京大学の動物医療センターには、内臓や骨の様子をくわしくさつえいできる機械のほか、手術室や入院施設もあり、高度な治療を中心にして、イヌやネコを年に1万回ほどみています。今春までセンター長をつとめた西村亮平教授は「愛玩動物看護師がいれば、獣医師が難しい治療にもっと集中できる」と期待しています。

私たちに愛情といやしをあたえてくれる動物たち。元気なペットが増えることで、人間も幸せになる世界をつくれるといいですね。

飼育の支出 増える傾向

1カ月 イヌ14000円、ネコ7000円



ペットのイヌ、ネコの寿命（生きる期間）がのび、飼い続けるために飼い主が支払うお金も増えています。

ペットフード協会という団体は昨年、イヌとネコの飼い主にインターネットで調査を行

いました。それによると、イヌでは、ペットフードや獣医師にかかる費用が2017年よりもだいぶ増えました。ネコも、イヌほどではないですが、ペットフードにかかる費用がゆるやかに増えています。

飼い主がひと月に支払う金額の平均は、イヌが約1万4千円、ネコが約7千円。飼い始めてか

ら死ぬまでにかかる可能性のある費用は、イヌで約25万8千円、ネコで13万6千円でした。

イヌやネコを飼うことで、ともに暮らす子どもへの良いいきようとしては、「気持ちが明るくなった」「毎日の生活が楽しくなった」とする答えが多かったです。



2023年5月21日(日)朝刊 全道版 17ページ (記事は再編集しています)

① 「愛玩動物看護師」の仕事として適当ではないものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 入院している動物の世話をすること。
- イ 医師の指示で飲み薬をあげること。
- ウ 病気の愛玩動物を診察すること。
- エ 飼い主にアドバイスをすること。

② ペットフード協会の調査結果から分かったこととして適当なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア ペットにかかる費用は年々減っている。
- イ ネコの平均寿命は10年で3歳延びている。
- ウ 一生でかかる可能性がある費用はイヌよりもネコの方が高い。
- エ 平均寿命はイヌよりもネコの方が長い。